

「保健講話」を行いました

(R7. 7. 2)

古田産科婦人科クリニックの篠原有美先生を講師に招き、保健講話を実施しました。

本校の保健講話は、岐阜市性教育研修事業によるもので、産婦人科医と連携した「性に関する教育」の実施を通して、中高校生が生命の大切さを理解し、人間尊重、男女平等の精神に基づく正しい異性観をもち、望ましい行動がとれることを目的として、毎年全校生徒を対象に実施しています。

思春期における心と体の変化や妊娠、梅毒をはじめとした性感染症についてなど、性や命に関わるお話を聞くことができました。

生徒からは「正しい知識と思いやりを大切にして、これからの日常生活を過ごしていきたいと思った」、「体がつらいときは一人で抱え込まずに周りに相談する」や「自分の体を大切にして責任をもった行動をしていきたい」などの感想が聞かれ、一人一人が自分の命や生き方について考えるきっかけとなった講話でした。篠原先生、貴重なお話をありがとうございました。

